

「第59回運輸政策セミナー」の案内
テーマ:インバウンド観光と対話・コミュニケーション

日時:2019年 3月 7日(木) 18:00~20:00(開場 17:30)

※ 軽食をご用意いたします。

会場:運輸総合研究所 2階 大会議室(神谷町駅徒歩1分)

<http://www.jterc.or.jp/access.html>

参加費:1,000円

(お申込みは、3月4日(月)までにお願い致します。)

1. 対話から見た「観光地のアイデンティティ」
ーインバウンド旅行者とのウォーキングツアーからのメッセージー
講師 中野 宏幸 (AGP 顧問、前国土交通省)
高梨 博子 (日本女子大学文学部准教授)
2. 小田原・箱根 SGG クラブの取組み
講師 吉田 稔 (小田原・箱根 SGG クラブ会長)
3. JNTO のインバウンド施策
講師 藤田 礼子 (JNTO 海外プロモーション部長)

概要:

中野講師・高梨講師からは、日米欧アジアの都市・地域において、街の歴史や文化を巡るウォーキングツアーへの参加経験から、インバウンド旅行者(ゲスト)とガイド(ホスト)とのやりとりを社会言語学的に分析。

1) 対話を通じて、どのようなプロセスを経て、地域固有の価値やアイデンティティが生まれるのか

2) 旅行者のニーズや期待を踏まえ、ことばだけでなく、表情・視線や身振りを含めた「対話」を通じ、外国人旅行者の方々に旅先をよりよく知り楽しんでいただくためにはどうしたらよいか

3) 限られた時間の中でお互いの理解の深化をどのように図っていけばよいか、を考察した結果を報告します。

さらに、地域での観光活動のさらなる発展・振興にどのようにつなげていったらいいのか、自治体や観光業界等の地域の関係者の方々に期待されることをお伝えします。

小田原・箱根 SGG クラブの吉田講師より、日本を代表する観光地の一つである箱根地区を中心に、訪日外国人へのボランティアのガイド活動を行い、体験型ツアーの開拓等も進めている小田原・箱根 SGG クラブの取組みを紹介

JNTO の藤田講師より、外国人の訪日旅行の促進に向け、海外現地目線にたった日本へのインバウンド・ツーリズム(外国人の訪日旅行)のプロモーションやマーケティング等を行う日本政府観光局(JNTO)のインバウンド施策を説明

申込み:以下の URL からお申し込みください。

<https://krs.bz/jterc/m/59semi>

以上